

令和 6年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名：健康長寿課
 担当名：母子保健担当
 内線：3561

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S1	乳児マス・スクリーニング検査事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	乳児マス・スクリーニング検査費		
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	先天性代謝異常等検査実施要綱		針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現		SDGsゴール	3
					分野施策	0402	子育て支援の充実		SDGsターゲット	3-2, 3-3, 3-4
1 事業概要 先天性の代謝異常等の病気は、発見が遅れて治療がなされないと、心身の発育・発達の遅れなどの症状を起こすことがある。新生児に対する採血検査を実施することにより、先天性の病気を早期に発見し、症状の発生を予防するための適切な治療につなげている。国の実証事業に参加し、重症複合免疫不全症（SCID）及び脊髄性筋萎縮症（SMA）の2疾患を対象とするマススクリーニング検査を県対象医療機関等で出生した新生児を対象に実施する。 新生児マススクリーニング検査実証事業費 141,385千円				5 事業説明 (1) 事業内容 新生児に対する先天性代謝異常等検査の実施（対象：新規2疾患） 年26,562件（再検査含む） (2) 事業計画 県内で出生する新生児に対し検査を実施（さいたま市内出生児除く） 対象児 約25,000人 (3) 事業効果 先天性疾患の早期の確定診断と早期治療により、疾患の重症化・障害の発症を予防でき、養育や経済的負担が軽減され、安心して子どもを生み育てられる環境となる。 検査により発見された患者数 令和 6年度 3人（見込）						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金								
決定額	141,385	70,692						70,693	256,234	
現計額	114,849							114,849		

事業内訳書

事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費		
単位事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費	予算額	141,385千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	70,692	—	母子保健衛生費補助金 補助率 1/2
一般財源	70,693	—	
合計	141,385	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	2,124	—	検査ろ紙、説明書・同意書、パンフレット印刷代
役務費	280	—	分娩取扱機関への帳票等送付代
委託料	138,981	—	検査業務委託料 1 (一社) 希少疾患の医療と研究を推進する会分 23,887千円 2 埼玉県立小児医療センター分 115,094千円
合計	141,385	—	